

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書
発行日

30年5月22日

様式SR-EHC-01-D

証明書
発行No.

5-8

標準
No.

1094610

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

メーカー名	CAT		管理 No.	2G-009		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式	311D-RR		走行 距離	— km		機械管理者氏名	町田宗才		
製造 番号	AKW01566		稼働 時間	2519 h		検査業者登録番号	第 1 7 号		
性能	0.4 m ³		車検 有効期間	—		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 悟		
検査 実施場所	町田機工(株) 八重山(常)		検査者 氏名	比嘉 雅彦 (印)		責任者	(印)		
検査 年月日	H30 年 5 月 22 日								

区分	No.	検査箇所	検査内容		検査方法	検査結果		補修 内容
			良	不良				
エンジン	1	本体	★ a 始動性	かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動	目視、操作、聴診	✓		
		★ b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (910 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1720 min ⁻¹)	目視、操作、聴診 回転計	✓			
		★ c 排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓			
		★ d エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷・油量	目視、触診	✓			
		★ e 締付け	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み	トルクレンチ	✓			
		★ f 弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シックネスゲージ	✓			
		★ g 圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	1 2 3 4 5 6 圧縮圧力計	✓			
		★ h 噴射圧力	噴射圧力 (MPa)	1 2 3 4 5 6 ノズルテスター	✓			
		★ i 噴霧状態	噴霧状態 良○・不良×	1 2 3 4 5 6 目視、ノズルテスター	✓			
		★ j 過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	✓			
		★ k エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓			
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
	3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
4	冷却装置	★	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン、カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓			
5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓			
6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—			
7								
走行装置	8	起動輪、遊動輪		亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー		亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、バネ	✓		
	10	履帯		シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓		
	11	ゴム履帯		スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—		
	12	履帯調整装置		作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機		異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓		
	14							
制動	15	駐車ブレーキ		効き	目視、操作			
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク		亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	18	ツース		脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓		
	19	ブレード		亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	—		
	20	フック		変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、バネ	✓		
	21					✓		
油圧装置	22	作動油タンク		*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓		
	23	フィルター		*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)		亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		
	25	油圧ポンプ		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスト	✓		
	26	油圧モーター		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスト	✓		
				旋回用 冷却用 走行用		✓		
	27	油圧シリンダー		作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイム	✓	

3年間保存

2G-009

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた・損傷		✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		✓	
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
	49					
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月	2020年5月
	今後、作業前の点検と確認を行うこととする。	

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
			×	⊗	△	A	T	C	L	—